

広
報

2016 5 No.526

おおくま

ふるさとの春

大野小の桜



おおくま点描

大熊町役場大川原連絡事務所が4月5日、町内大川原字南平に開所しました。町内復興拠点に役場機能の一部を戻すことで、復興の加速と帰還の促進を図ります。同日、事務所前で開所式を行い、看板を掲げてスタートを祝いました。吉田淳副町長は「小さな事務所ですが帰還に向けた環境を整える最初の一步」とあいさつしました。この後、職員らが記念撮影しました。

同事務所には職員4人が平日の午前9時30分から午後4時15分まで常駐します。町民の皆さんの一時立ち入りや相談への対応、埋蔵文化財の調査などに当たります。証明書発行業務も準備が整い次第、開始する予定です。

目次

- ③ 町内の桜スポット
- ⑥ 中学生が仮設生活体験
- ⑧ ふるさとかわらばん
- ⑩ 町当初予算の概要
- ⑪ 教えておおちゃん放射性物質
- ⑫ まちの話題
- ⑬ 絆おおくまふれあい通信
- ⑮ お知らせ
- ⑯ ほけんだより
- ⑲ 町民掲示板
- ⑳ 町長室から
- ㉓ あらかると



クイズ「目指せ！おおく MASTER★」

おおちゃんクイズ(地域問題) Q・大熊町の観光名所の1つでモリアオガエルが生息していた事で有名なところは？

くうちゃんクイズ(方言問題) Q・兄弟の中で「ばっち」って何番目の人？

大熊町に関する郷土・方言問題を町民の方から募集しています。

問大熊町役場会津若松出張所 教育総務課

桜咲く

大熊町内の桜が4月上旬、見ごろとなりました。今年は例年より早い開花となり、5日に町内の桜スポット10カ所余りを巡って花を撮影しました。お隣・富岡町の夜の森公園ほど知られてはいませんが、どのス

ポットも見事な花を咲かせていました。表紙の写真は大野小です。校庭には除染で出た廃棄物を詰めた黒い袋が積みまれました。桜の花びらとは対照的な色ですが、町の再生を目指す取り組みが着実に進んで

いることを示しているともいえます。このページの写真は坂下ダムです。今年はテレビのニュースで紹介されたこともあり、町民以外の見物客も数多く訪れました。今回は町内で撮影した桜を紹介します。



五差路の桜▶

▼熊町小



野上字山神▶



▶原子力センター



▶坂下ダム入口



▶町図書館

▼ 児童公園



▼ 双葉翔陽高



▼ 三角屋交差点



大熊中
▼



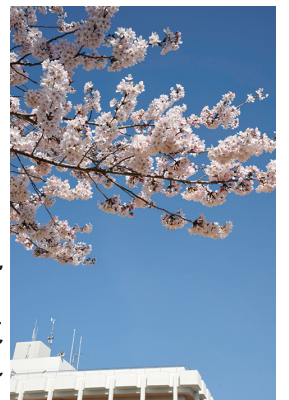
▶ 旧児童館



▶ JR大野駅



▶ 町役場



仮設住宅に滞在しました

県外の中学生が会津若松市の松長近隣公園仮設住宅に宿泊体験し、大熊町民の皆さんと交流する「福島子ども大使NEXT」が3月27日から30日まで行われました。

福島大学災害ボランティアセンターが企画し、熊本県、高知県、千葉県、京都府の中学生16人が参加しました。

中学生は数人のグループに分かれて仮設住宅の空き家で生活しました。滞在期間中、集会所の前に記念の花壇をつくりました。創作鍋の出来栄を競う鍋グランプリを行い、アイデアあふれるオリジナル鍋を考案し、町民の皆さんに振る舞いました。

3泊4日の短い期間でしたが、中学生は自炊を手伝ってもらったり、イベントで協力し合ったりして町民の皆さんと触れ合いました。併せて震災と原発事故から5年が過ぎた県内で避難生活の実情などに理解を深めました。



仮設住宅の生活体験



福地楽人君
(熊本県西原村
・中学1年生)

大熊の皆さんが古里に戻れず悲しんでいるだけではなく、復興を願って前向きに暮らしていることを、地元に戻ったら周囲の人に伝えたいです。



井上果子さん
(高知県土佐市
・中学2年生)

仮設住宅暮らしは不安でしたが、自宅と同じぐらい設備が整っていました。今回の経験を多くの人に知ってもらうため作文を書き、風化を防ぎたいです。



泉明希さん
(高知県土佐市
・中学2年生)

仮設住宅は隣の部屋の声が聞こえたりして不便なことが多く、住んでいる人たちは大変だろうと思いました。皆さんが一日も早く戻る日が来てほしいです。



福田珠花さん
(京都府京都市
・中学1年生)

今も自分の家に住むことができないのに、明るくい人ばかりでした。福島県にはいいところがたくさんあります。悪いところではないと、みんなに伝えます。

県外の中学生が



花壇づくり



鍋グランプリ



餅つき



お別れするとき

参加者 ひとこと



小島実君
(千葉県流山市
・中学1年生)

大熊の人たちは原発事故から逃れてきたとは思えないくらい明るかったです。本当はこっちが励ます立場なのに、逆に励まされた気持ちです。



野村芳斗君
(千葉県流山市
・中学1年生)

いろんな人に支えてもらい、充実した4日間でした。カレーづくりや鍋など、いろんなことを教わりました。福島の人と接し、人の温かさを感じることができました。



金久礼武君
(高知県高知市
・中学1年生)

高知のかつお節、千葉のピーナツバターなどご当地食材を使った雪見鍋をつくりました。めったに雪が降らない高知に比べ、福島は寒かったです。疲れたけれど楽しかったです。

町内で着々と進む復興などの様子を、国・県・町が一体となりお知らせします。今回は、町内維持工事・環境省事業における事後モニタリングなどについて紹介します。



夫沢3区公民館付近から国道6号方向を撮影

県道252号線 補修工事

震災により道路が崩れ、通行ができなくなっていた県道252号（夫沢大野停車場）線の国道6号中央台交差点から西側約150メートルの区間で道路の補修工事が進んでいます。（写真・左）

復興事業課では、町道・農道等を中心に、毎月町内パトロールを実施しています。今回は県道252号（夫沢大野停車場）線補修工事の様子と、熊川地区の春の風景を紹介いたします。

町内パトロール通信



熊川地区の春の風景



関大熊町役場
いわき出張所
復興事業課

3月28日のパトロールの際には熊川地区の道路脇に黄色のラッパ水仙（写真・右）が力強く咲き、熊川海岸（写真・上）では、やさしい海風が馬の背をなでるように吹いていました。



〈昨年度の町内維持工事の様子〉
公道側に伸びた立ち木の伐採

関大熊町役場いわき出張所 復興事業課

町内維持工事について
○今月より町内において、町道・農道の除草、個人所有の立ち木で公道側に伸びた木の伐採、水路にたまった枯葉の撤去等の維持工事が始まります。
○担当課でも毎月道路パトロールを行っています。町民の皆さんの情報が一番です。今後とも、皆さんが気持ちよく通行できるように努めますので、通行に支障のある場所など、お気付きの点がありましたら、情報提供をよろしくお願いします。

除染後の事後モニタリングの実施と片付けごみの回収について

○事後モニタリングの実施について

除染効果維持の確認のため「事後モニタリング」を実施しました。結果は左記のとおり、平均値を見ると事後モニタリングの測定値が除染後の測定値より低く、除染の効果は維持されております。

■大川原・中屋敷地区事後モニタリング測定結果

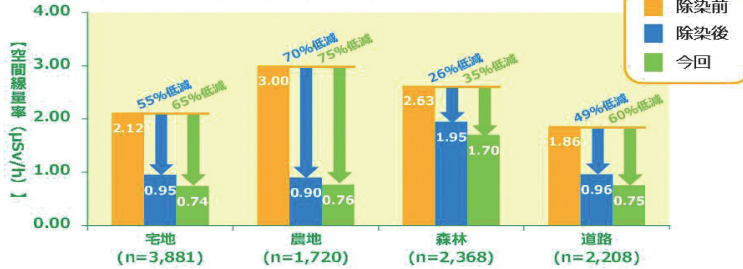
空間線量率の平均値は、

・除染前⇒除染後 約49%低減

・除染前⇒今回 約58%低減

しており、面的な除染の効果が維持されています。

【空間線量率（1m）の低減率】



環境省ホームページにおいて詳細を確認いただけます。

URL http://josen.env.go.jp/area/ex_post_monitoring/ohkuma.html

○片付けごみの回収

3月より、大熊町全域において発生するご自宅内の片付けごみの回収を行っております。回収方法の詳細は、広報3月号同封の案内をご覧ください。

問 福島環境再生事務所会津支所

☎ 0242 (23) 7970

問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

中間貯蔵施設

○試験輸送（パイロット輸送）の完了

平成27年3月から実施していた保管場への試験輸送は、平成28年3月に完了しました。大熊町の保管場へは、大熊町を含む県内23市町村から、23266袋（³m）搬入しました。

○環境安全委員会について

3月28日に福島県、大熊町及び双葉町等の委員からなる中間貯蔵施設環境安全委員会（第4回）が開催され、工事や試験輸送の状況等について報告しました。引き続き安全確保に努めて中間貯蔵施設事業に取り組んでまいります。

問 福島環境再生事務所

中間貯蔵施設等整備事務所 調査設計課

☎ 024 (563) 1293

問 大熊町役場いわき出張所 環境対策課

屋根養生工事について

○町では5月よりシートによる屋根養生を実施します。

対象地域は町内全域、シートの劣化による再養生も可能です。

養生を希望される方は左記までご連絡ください。

問 大熊町役場いわき出張所 復興事業課



〈昨年度の屋根養生工事の様子〉

不具合のある部分をシートで覆い、その上に飛散防止の土のうを配置します。

ゴールデンウィーク期間中の大型車通行の休止について

環境省より、左記の期間について中間貯蔵保管場への輸送及び除染工事に係る大型車の通行を休止すると連絡がありましたのでお知らせします。

期間 4月29日（金）～5月8日（日）

大熊町当初予算の概要

一般会計

183億4,000万円

特別会計

41億5,963万8千円

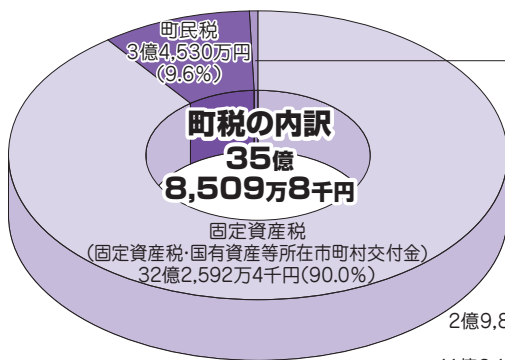
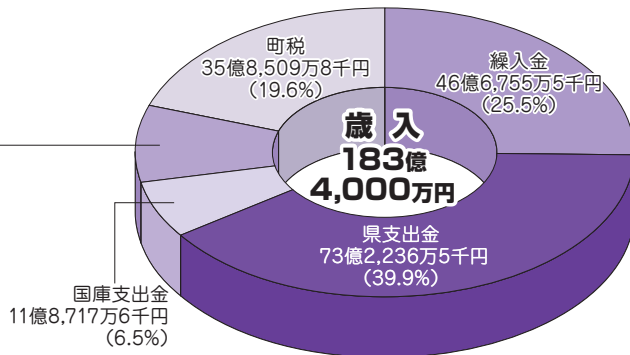
特別会計

* 坂下ダム施設管理事業	4,400万円
* 国民健康保険	28億1,718万2千円
* 奨学資金貸与	1,063万4千円
* 地域下水道事業	191万6千円
* 特定環境保全公共下水道事業	11万3千円
* 農業集落排水事業	496万9千円
* 住宅団地造成事業	5万円
* 工業団地造成事業	5万円
* 中央台壺園管理事業	35万5千円
* 介護保険事業	12億5,555万6千円
* 後期高齢者医療	2,481万3千円
特別会計	41億5,963万8千円

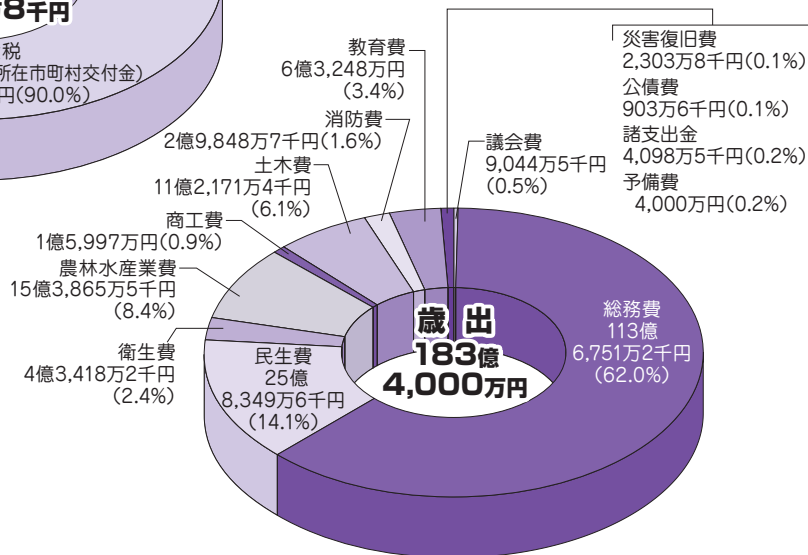
平成28年度の大熊町一般会計当初予算は、3月に開催された第1回大熊町議会定例会で可決され、町の当初予算としては、過去最大となり歳入歳出総額183億4000万円と決まりました。

今年度は、中間貯蔵施設対策事業、栽培施設等整備事業、防犯対策事業、ICT活用事業、復興拠点整備事業等、防犯対策や町の復旧・復興、絆づくりのための事業に取り組みます。また、特別会計総額は、41億5963万8千円となっております。避難生活、住民福祉等の向上を目指した予算編成になっております。

地方譲与税	5,800万1千円(0.3%)
地方消費税交付金	2億4,000万円(1.3%)
利子割交付金	110万円(-)
配当割交付金	270万円(-)
株式等譲渡所得割交付金	150万円(-)
自動車取得税交付金	1,100万円(0.1%)
地方特例交付金	200万円(-)
地方交付税	10億1千円(5.5%)
交通安全対策特別交付金	60万円(-)
分担金及び負担金	294万9千円(-)
使用料及び手数料	205万2千円(-)
財産収入	9,126万9千円(0.5%)
寄附金	630万5千円(-)
繰入金	1千円(-)
諸収入	1億5,832万7千円(0.9%)
町債	1千円(-)



軽自動車税	1,387万円(0.4%)
入湯税	1千円(-)
特別土地保有税	2千円(-)
市町村たばこ税	1千円(-)



教えておおちゃん

放射性物質



Part13・福島第一原子力発電所の現状は?(その1)

連日、福島第一原子力発電所の状況やトラブルが報道されていますが、現状をきちんと把握するのは難しいものです。このコーナーの担当者は福島第一原子力発電所に行って、現地の状況を確認していますので、分かりやすく現状を伝えていきます。

右の写真は、担当者が発電所構内に入るために、防護服(カバーオール)に着替えたところです。この防護服は、身近にあるマスクに近い材質のものです。そのため、身体に放射性物質の不着を防ぐことが目的になります。よく誤解されがちですが、防護服は放射線を防ぐ効果はありません。

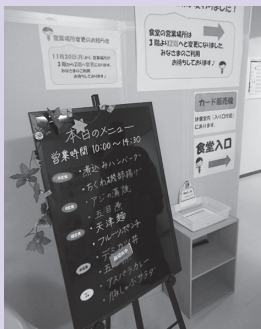
写真の左側の防護服(青色)を着ているのは、東京電力の担当者です。現在は、防護服の色を変えることにより、東京電力の担当者か協力企業の作業員かを区別しています。



左の写真は、平成26年2月に大量の水漏れを起こしたフランジ型タンクがあるH-6タンクエリアと呼ばれる場所です。タンクが隙間なく並んでいることがよくわかると思います。

今回は放射線測定器で周囲の確認に行ってきました。現在は、水漏れを起こした時に汚染水のしみこんだ土壌は、しっかりと除去され舗装されて周囲より放射線の高い場所がないことを確認しました。

今回は放射線測定器で周囲の確認に行ってきました。現在は、水漏れを起



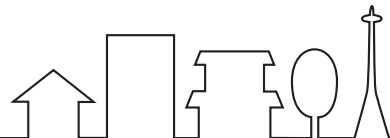
大型休憩所と呼ばれる作業員が休憩する建物内では、大川原の給食センターから運ばれてくる1日3000食の食事が作業員の皆さんに提供されています。

視察した時間がちょうどお昼時だったので周囲は混み合い、とってもおいしそうな香りが漂っていましたが(担当者も匂いにつられて、思わず食べたくなりました)。

作業員の皆さんが、今後、廃炉作業に取り組むためにも温かい食事で頑張ってもらいたいと思いました。

大熊町の復興のため、福島第一原子力発電所の廃炉作業がどのように進んでいくのかを知ることが、とても重要なことだと思います。

今後も福島第一原子力発電所の現場確認に行き、発電所内の現状をわかりやすく伝えていきます。



米国の大学院生と意見交換

米国のカリフォルニア大ロサンゼルス校（UCLA）公共政策大学院の学生が3月22日、町役場会津若松出張所を訪れ、避難先での行政運営に理解を深めました。日本の社会や文化を体験するジャパントリップの一環で、院生18人が参加。渡辺利綱町長らから原発事故後の避難状況や町内での復興計画、除染などについて説明を受けました。院生は廃炉関連の研究機関や企業の受け入れ、町に戻りたいと思う人をどう増やすかなどについて質問していました。



町の現状に理解を深めた院生



羽根を寄贈した鈴木さん(左から2人目)

稚児鹿舞に使う羽根を寄贈

町の無形民俗文化財、熊川稚児鹿舞で鹿頭を飾るヤマドリ羽根が、会津若松市の会津ハンティングクラブから保存会に寄贈されました。各種行事への出演などで羽根が落ちてしまい、同クラブに入会する避難町民が羽根の提供をお願いしていました。同クラブの鈴木誠理事が3月24日、町役場会津若松出張所を訪れ、会津で捕獲したヤマドリの羽根約30本を保存会の広嶋公治さんに手渡しました。広嶋さんは「会津と大熊の新しいつながりができた」と話しました。

復興公営住宅・白虎団地が完成

県が会津若松市内に建設していた復興公営住宅・白虎団地が完成し、3月24日に鍵の引き渡し式が行われました。白虎団地は木造平屋建て4戸、木造2階建て15戸の合計19戸を整備し、4月1日から入居を開始しました。式では県会津若松建設事務所の島俊秀所長、石田仁副町長らがあいさつ。島所長が入居者代表の五十嵐孝雄さんに鍵を手渡し、完成を祝いました。



鍵を受け取る五十嵐さん(右)



中学生の勉強をみる東大生

東大生が中学生の学習支援

現役東大生による学習会が春休みの1週間、会津若松市の大熊中仮設校舎で開催されました。避難後、春休みと夏休みに学生ボランティアが同校を訪れ、勉強を教えてくれています。かつて学習会に参加した鈴木敦己さんが今年、推薦入試で東大に合格しています。今回は理学部4年の平野慎介さんら5人が宿題や自習に取り組み中学生を見守り、適宜アドバイスをしました。中学生が会津の観光地を案内する日もあり、互いに交流を深めていました。



抱負を述べる加村校長（左）

町立小中教職員の着任式

町立小中学校に赴任する教職員の着任式が4月1日、町役場会津若松出張所で行われました。着任したのは大野小2人、大熊中2人の合わせて4人です。式で渡辺利綱町長は「十分な教育環境とは言えないが、子どもたちの無限の可能性を切り開き、町の教育充実を図ってほしい」とあいさつ。着任者を代表して大野小の加村育夫校長が「こういうときこそ学べることもある。町を担う子どもたちの基盤づくりを頑張りたい」と抱負を述べました。

バスースト市訪問団が訪れました

大熊町の姉妹都市、オーストラリア・バスースト市の訪問団が4月12日から15日まで、本県を訪れて町関係者と交流しました。12日に会津若松市で歓迎のティーパーティーが開かれ、ギャリー・ラッシ市長が「再会できてうれしい。震災の後だからこそ心のつながりを大切にしたい」と述べました。渡辺利綱町長も「これからも友好関係を継続していきたいでしょう」と応じました。一行は大熊町の帰還困難区域内も視察しました。



町内を視察した訪問団

復興への思い、原発事故の教訓語る

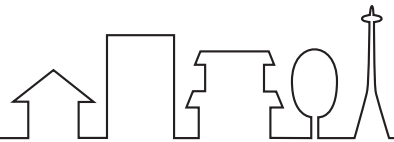


発表する石田主任主査

電気事業者、原発関連企業、原発立地自治体などで構成する日本原子力産業協会の年次大会が4月12、13の両日、東京都で開かれ、12日に福島復興を話し合う「福島セツション」が行われ、町企画調整課の石田祐一郎主任主査が大熊の現状や将来展望などを発表しました。石田主任主査は国が帰還困難区域の除染計画を明確にしていないうちで、町民に帰還時期を示せないという課題を抱えていると説明。復興に向けて「大変な作業だが、大熊

町民、福島県民としての誇りを胸に、必ず古里を取り戻したい」と述べました。続くパネルディスカッションでも「避難から5年が過ぎ、あらためて古里の価値を感じる方がいる。少しでも自宅の近くで暮らしたいという声を聞くと、やっていることが間違いではないと勇気をもらおう。熱い気持ちを持っていて若い職員もいる」と、町再生への決意を語りました。

また、原発事故による避難を経験した教訓として「影響が広範囲にわたる。防災計画は震災前からあったが、想定外の事象が同時発生し、大変さを感じた。防災担当の職員だけでなく全職員、さらには住民それぞれが個々に判断を迫られる場合がある。計画したものが計画通りにいかないことを認識しておくべき」と訴えました。



鶴ヶ城をバックに熊川稚児鹿舞

町の無形民俗文化財・熊川稚児鹿舞が、さくらまつりでにぎわう会津若松市の鶴ヶ城本丸で披露されました。同市側からの依頼を受けて初めて実現したもので、4月17日に行われた子どもみこしの出発式に出演しました。鹿役の子ども4人と野猿、お囃子担当の保存会メンバーは小雨が降る中、特設ステージに登場。天守閣をバックに伝統の舞いを見事に演じると、室井照平市長はじめ市民の皆さんや観光客の方々から盛大な拍手を受けていました。



伝統の舞いを披露したメンバー

今年も小学校にこいのぼり

会津若松市河東町の熊町小・大野小の校庭に今年もこいのぼりが掲げられました。

県電設業協会会津支部が、避難中の子どもたちの健やかな成長を願い、平成23年から毎年設置して下さっています。今年も20匹が掲げられました。佐藤脩一支部長が「こいのぼりのように大きく羽ばたいて、福島復興のために頑張ってください」とあいさつ。室井照平市長も「困難を乗り越えた人は強くなります。今度は自分たちがみんなを助ける人になってください」と述べました。



校庭に掲げられたこいのぼり



い」と述べました。児童を代表して大野小6年の池田愛理さんが「こいのぼりのように色鮮やかな未来をみつめ、家族や友だちと力強く前を向いていきます」とお礼を述べました。児童は青空にたなびくこいを見上げ、歓声を上げていました。

環境副大臣、本格輸送の開始伝える

環境省の井上信治副大臣が4月4日、町役場会津若松出張所で開かれた町議会全員協議会に出席し、中間貯蔵施設への除染廃棄物の本格輸送を4月中旬に開始すると伝えました。その後、町内大川原から施設保管場への搬入が18日に開始されました。同省によると、今年度は大熊、双葉両町で合わせて前年度の約3倍の15万立方メートルを搬入予定。輸送車両は平均で1日100往復となる見込みです。また受入・分別施設や土壌貯蔵施設も整備する方針です。



本格輸送の開始を説明する井上副大臣(中央)



かしわ餅をつくるメンバー

おおくまいわき友の会が発足

おおくまいわき友の会の創立総会が4月16日、いわき市暮らしの伝承郷で開かれ、正式に活動をスタートさせました。会員44人が出席し、役員選出で会長に池田義明さん、副会長に栃本春雄さん、伊藤光子さん、会計に發田俊昭さん、監事に吉田むつみさん、渡邊禮子さん、を選びました。総会後には手作りかしわ餅を皆さんで食べました。池田会長は「すでに活動している大熊町いわき会と連携しながら活動したい」と抱負を述べました。

茨城おおくま友の会も始動

茨城おおくま友の会の創立総会が4月9日、茨城県日立市十王のたかはら自然塾で開かれ、正式に活動をスタートさせました。会員26名が出席し、役員選出で会長に玉澤優子さん、副会長に寺阪治三さん、会計に寺阪玲子さん、監事に鈴木美起男さん、新妻茂さん、事務局に荒木敏雄さんを選びました。総会後には皆さんでピザをつくり、弾ける笑顔で食べていました。玉澤会長は「これからどんどん楽しいことをしていきたい」と抱負を述べました。



ピザづくりに挑戦する会員

行政区長会、21人に委嘱状



重点施策の説明を受けた行政区長会

町行政区長会が4月18日、会津若松市で開かれ、新任2人を含む区長21人に委嘱状を交付しました。新任となった下野上2区の池田政典区長、大和久区の清水正都区長ら全区長が出席。石田仁副町長が中屋敷の佐藤順区長に委嘱状を手渡し「引き続き、町政へのご協力をいただきたい」とあいさつ。井戸川洋一区長会長も「今やるべきことは何か、知恵を出し合い、町と区長会が手を取り合って前に進みたい」と述べました。この後、町執行部が各

課の重点施策を説明し、行政運営に理解を求めました。

区長は次の通りです（任期は平成30年3月31日まで）。

- ▽中屋敷 〓 佐藤順 〓 野上 1 〓 木幡仁 〓 野上 2 〓 渡部 幸悦 〓 下野上 1 〓 武内正則
- ▽下野上 2 〓 池田政典 〓 下野上 3 〓 片倉莊次 〓 大野 1 〓 鈴木国郎 〓 大野 2 〓 井戸川洋一 〓 大川原 1 〓 宗像宗之 〓 大川原 2 〓 馬渕和年 〓 熊 1 〓 佐久間住夫 〓 熊 2 〓 島原健二郎 〓 熊 3 〓 藤田昭倍 〓 町 〓 佐々木祥一 〓 熊川 〓 小畑功 〓 野馬形 〓 土屋繁男 〓 小入野 〓 根本充春 〓 大和久 〓 清水正都 〓 夫沢 1 〓 杉本征男 〓 夫沢 2 〓 尾内武 〓 夫沢 3 〓 富田英市

おおくまふれあい通信

東日本大震災と、それに伴う東京電力福島第一原子力発電所の事故により、大熊町は全町避難を余儀なくされ、私たちは今も、全国各地に分散して不自由な生活を強いられています。

長期化している避難生活、先行き不透明な状況の中で、ふるさと「おおくま」に対してどのような想いを抱いているのか、直接避難先へ訪問してインタビュー取材を行い、本紙に掲載させていただきます。

「絆おおくまふれあい通信」を通して届けられた想いを共有し、ふるさと「おおくま」と皆さまを「絆～きずな～」でつないでいくことができれば幸いです。

※株式会社鹿島印刷所(南相馬市)の記者が避難先を訪問し、インタビュー取材をさせていただきます。
※掲載する文章は、インタビューした内容をもとに記者が作成しますので、インタビューをお受けいただいた方が文章を作成する手間はございません。



いわき市

アトリエnobuya

よこた のぶゆき
代表取締役 **横田 信行**さん

東京都出身。町内にあった製パン所の後継者である妻と結婚後、約30年前に洋菓子専門店として創業した。

避難後、平成24年12月、いわき市内に店舗を開業した。
(写真右は長男・純一さん)

いわき市に移転開業してから約3年半が経ちました。現在店には、私たち夫婦と、大熊町で営業していた当時から従事していた長女や次女、さらに震災時は修行中だった長男も加わっています。

大熊町出身で実家がパン店を営んでいた妻と結婚後、数年間、いわき市内で菓子店勤務を経て、昭和58年、大熊でパン工場の一角に厨房を間借りして「菓子工房パティシエyokota」を創業しました。その当時、相双地域で洋菓子専門店は珍しい時代でしたが、町民の皆さんをはじめ多くのお客さまに支えていただき、あと少して30年の節目を迎えようとしていた矢先に被災しました。

避難指示で町を離れ、実家がある東京都内に身を寄せ、しばらく生活しました。今後、事業をどうするか様々に考えましたが、福島県内で事業を再開させたいと決意し、避難後数カ月で県内に戻りました。しかし当時、いわき市内に住居の空きがなかったため、郡山市内にアパートを借り、一年以上、両市の往復を続けながら開業準備を進め、平成24年12月、アトリエnobuyaをオープンさせました。

被災以前から、大熊を本店として、いわき市内に進出したいと思っていました。原発事故による避難という不本意な理由での出店となりましたが、店を始めるにあたっては、妥協せず、私自身で描く理想に近い店づくりにチャレンジしました。

開店以降、試行錯誤の連続ですが、地元のお客さまにご愛顧いただくにあたり、旬に合わせた地元

いわき市中央台高久1-13-2
電話 0246(38)8491
FAX 0246(38)8492
営業時間 午前9時～午後6時半
定休日 水曜日、第3木曜日



カフェスペースも併設しています (店舗全景)

産の果物や野菜を積極的に使い、地産地消に取り組むなど、季節感だけでなく、この土地の個性を生かした菓子づくりを続けたいと思っています。

「絆おおくまふれあい通信」で、 あなたの想いを伝えてみませんか？

絆おおくまふれあい通信では、避難されている皆さまへ想いを伝えていただける方を募集しています。避難先での活動や避難生活で感じていることなど、あなたの想いをこのコーナーでお話してください。大熊町民の方ならどなたでも結構ですので、ご連絡をお待ちしています。

応募先

大熊町役場 会津若松出張所 総務課秘書広聴係
電話：0120-26-3844 FAX：0242-23-7093
E-mail：somu@town.okuma.fukushima.jp

きずな 絆

「地球全体が揺れている。」アニメや物語でしか見たことがない場面が現実になりました。小学校の授業を終え児童館に向かう途中、大地震に遭遇し、余震で足元がおぼつかない中、同級生らと児童館に逃げ込みました。そんな体験となった東日本大震災から5年が経過し、来年には、大熊町より会津若松市で生活した期間のほうが長くなってしまいます。

町を離れ、福島県内の避難所や親戚宅を経て、二次避難所となった若松市内の旅館に移り、同市内で授業を再開した大野小学校に2年の新学期から通い始めました。地震と避難により、終業式や春休みどころでない状態でしたが、久しぶりに同級生と顔を合わせたときは、ほっとした気持ちになりました。

大野小を卒業し、この春から大熊中に通っています。学校にいるときは、気持ちが開放されるような時間になっています。小学校に通い始めて数カ月後から、若松市内のアパートに移り生活しています。自分たちの声や足音などの生活音が、他の住民の方に迷惑をかけていないか気にしながらの生活が続いています。その分、学校ではのびのび過ごしています。

中学校生活が始まって間もなく1カ月になろうとしています。中学校に進むにあたって、大熊町立以外にも入学できると説明されました。町立小学校を卒業した同級生約20人のうち、大熊中に進んだのは半数以下でしたが、場所は違っても友達と一緒に「大熊町の子ども」という意識を持ち続けたいと思っています、この学校を選択しました。



会津若松市

あおやま
青山

れん
蓮さん

自宅は下野上3区。
震災当時は大野小学校1年生。
この春、大熊中学校に入学した。
中学進学にあたって、同級生の半数以上が大熊町立以外に進む中、自らの意思で、大熊中学校を選択した。

平成28年度町税について

平成28年度町税についてお知らせします。不明な点などは大熊町役場会津若松出張所税務課へお問い合わせください。

◆個人住民税(町県民税)

平成27年中の合計所得金額に応じて、表の通り減免となります。

合計所得金額※	減免割合
300万円以下	全額
300万円超～400万円以下	10分の9
400万円超～500万円以下	10分の7.5
500万円超～750万円以下	10分の5
750万円超～1,000万円以下	10分の2.5
1,000万円超	10分の1

※繰越損失の申告をしている場合は、損失額を差し引く前の所得で判定します。

納期につきましては、次の通りです。

・会社にお勤めの方で、給与から天引きとなる特別徴収の方

6月から平成29年5月までの年12回

・個人で納める普通徴収の方
6月・8月・10月・12月の年4回

また、平成26年以前分の申告をした方については、過年度分として税額が発生する場合、納付書を7月から8月にかけて送付します(一括で納付していただくようになります)。

◆法人町民税

昨年度と同様、町に休業届を提出し引き続き休業状態にある、もしくは避難先(移転営業先)の市町村に事業所設置届を提出し、その市町村に対して申告・納付されている場合、均等割額については全額減免となります。

ただし、休業届を提出されている場合であっても、東京電力より営業補償等としての賠償金を受領している場合は、休業状態とみなされませんので通常課税となります。

◆固定資産税

昨年と同様に土地及び家屋に係る固定資産税は課税免除となります。ただし、北原21

〔北原25までの地番内の土地及び家屋と、法人及び個人事業主が本来の用途に使用している償却資産については課税となります。〕

◆軽自動車税

昨年度と同様に、4月1日現在旧警戒区域内に放置したまま使用していない車両については、申請により減免となります。

税率については、国及び地方を通じた自動車関連税制の見直しに伴う新税率の適用により、全体的に引き上げとなるほか、最初の新規検査から13年を経過した三輪・四輪の軽自動車については重課税率が導入されるとともに、排ガス性能及び燃費性能の優れた環境負荷の小さい車両にはグリーン化特例(軽課税率)が導入されます。

また、今年度から納付期限が5月末に変更となり、納税通知については、5月初めに送付します。

※詳しくは、広報おおくま4月1日号またはホームページをご覧ください。

◆国民健康保険税

昨年と同様に全額減免となります。

納税通知と一緒に減免通知書を、7月に送付します。

◆所得申告が

お済みでない方へ

申告をされませんと、所得証明書などの公的証明書が発行できませんのでご注意ください。

なお、収入が給与のみで年末調整が済んでいる方、収入が年金のみで400万円以下の方は申告不要です。ただし、震災による雑損控除や医療費控除などの所得控除を受けたり、所得税の還付を受ける場合は確定申告が必要です。

※東京電力から給与・事業・不動産・農業所得などの減収分の補償を受けた方につきましては、収入として申告が必要となります。

※平成28年度所得証明書等については、特別徴収の方は5月中旬、普通徴収の方は6月中旬に発行可能となる予定です。

大熊町役場会津若松出張所 税務課

総務省から

6月1日～10日は「電波利用環境保護周知啓発強化期間」です。電波は航空機や船舶、警察、消防、救急用など、私たちの生活の安心・安全の確保に使われています。不法電波は、こんな大切な通信を妨害して私たちの生活や、人命の安全を脅かします。電波の混信・妨害についてのお問い合わせは 総務省東北総合通信局の相談窓口☎022(221)0641まで。



デンパ君

被災者生活再建支援制度について

被災者生活再建支援制度とは、被災者生活再建支援法に基づき、(※)自然災害により居住する住宅が全壊するなど生活基盤に著しい被害を受けた世帯に支援金を支給し生活の再建を支援するものです。

なお、申請の際にはり災証明書が必要となります。り災証明書発行についての詳細は、大熊町役場税務課までご確認ください。

(※)自然災害：地震、津波による災害（原子力発電所事故による長期避難は対象外）

◆大熊町で対象となる世帯

平成23年3月11日時点で、大熊町に居住していた世帯で、地震や津波により住宅が全壊もしくは大規模半壊の判定を受けた世帯

◆支給額

①基礎支援金（住宅の被害程度に応じて支給する支援金）
全壊の場合100万円、大規模半壊の場合50万円（単身世帯の場合、その4分の3の額）

②加算支援金（住宅の再建方法に応じて支給する支援金）
建設・購入の場合200万円、補修の場合100万円、賃借（公営・仮設・借上げは除く）の場合50万円（単身世帯の場合その4分の3の額）

◆申請期限

①基礎支援金
平成29年4月10日まで（申請期間が1年延長となっております）

②加算支援金

平成30年4月10日まで
※被災者生活再建支援金の詳細や申請手続等につきましては生活支援課までご連絡ください。

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

投票立会人を募集します

大熊町選挙管理委員会では、夏に予定している参議院議員通常選挙の投票立会人を募集します。

◆応募資格

大熊町の選挙人名簿に登録

され、選挙権を有する方

◆職務内容

大熊町の投票所で、投票が公正に行われるよう立ち会います

◆従事日時・場所および募集人員

【投票立会人（投票日当日）】

・立会日
決定次第お知らせします

・時間
会津若松出張所
午前7時から午後7時まで

いわき出張所
午前7時から午後6時まで
中通り連絡事務所
午前7時から午後6時まで

※終了時間に変更になる場合があります

・募集人員：各投票所3名

【期日前投票立会人】

・立会日
決定次第お知らせします

・時間
会津若松出張所
午前8時30分から午後8時まで

いわき出張所
午前8時30分から午後7時まで

・募集人員

投票期間中1日につき各投票所2名

◆報酬

・投票立会人（投票日当日）
日額10700円（規定の所得税を源泉徴収します）
・期日前投票立会人
日額9500円（規定の所得税を源泉徴収します）

◆応募方法

住所・氏名・生年月日・電話番号・希望日・希望投票所を電話かFAX、またはメールでご連絡ください
募集期間
5月2日（月）～5月31日（火）

◆その他

・応募状況等によりご希望に添えない場合もありますのでご了承ください
・質問等があれば、選挙管理委員会までお問い合わせください

問 大熊町選挙管理委員会

（総務課内）
☒ somu@town.okuma.fukushima.jp

大熊町地区対抗親善パークゴルフ大会

パークゴルフを通じて町民の健康維持と愛好者相互の幅広い交流を図り、併せて東日本大震災および原子力災害から一日も早い復興の活力となることを目的に、今年度も大熊町地区対抗親善パークゴルフ大会が開催されます。多くの町民の皆さんのご参加を待ちしています。

時 6月4日（土）
午前8時45分～開会式

場 広野町二ツ沼総合公園パークゴルフ場
（広野町下北迫字大谷地原65-3）

問 大熊町役場会津若松出張所 教育総務課



福島さわやか行政 相談キャンペーン

総務省では、大熊町を担当する行政相談委員として、佐久間国幸さんを委嘱しています。



相談したい方は、大熊町役場総務課行政係にお問い合わせください。

※行政相談委員は、総務大臣が委嘱するもので、国の仕事を始め、年金事務所などの特殊法人等の仕事について苦情や意見・要望などを受け付け、皆さんと関係行政機関等との間に立って、その解決を促進するよう相談に応じています。

また、5月1日から31日までの1か月間は「福島さわやか行政相談キャンペーン」期間です。行政相談委員はいつでも相談に応じていますが、

このキャンペーン期間中は次の場所で相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

- 5月23日(月)
午前10時～午後3時
大熊町役場いわき出張所
1階相談室
 - 5月26日(木)
午前10時30分～午後3時
大熊町役場会津若松出張所
2階第2会議室
- 問 大熊町役場会津若松出張所
総務課 行政係

J Aふたばの貯金通帳をお持ちの方へ

J A福島さくらからのお知らせです。

J Aふたばは、J A郡山市、J Aたむら、J Aいわき市、J Aいわき中部と3月1日に合併し、「J A福島さくら」として発足しました。

合併に伴う貯金通帳の取り扱いにご留意をお願いします。なお、キャッシュカード・定期貯金証書・定期積金証書はそのままで使用いただけます。

◆貯金通帳の取り扱い

(1) ATMをご利用の場合
3月1日以降も、ATMを利用される場合は、現在使用している通帳(平成22年1月4日以降に新規・繰越・再発行している通帳)が満頁になるまで継続して使用することができま

す。さらに、満頁になったときは自動的に「J A福島さくら」の通帳に切り替わります(通帳の繰越は、福島県内のJ AのATMを使用した場合に限りま

(2)窓口をご利用の場合

3月1日以降、ご契約店舗の窓口に来店されたお客様については順次、新しい通帳に切り替えとなります。

なお、旧通帳は、ご契約の店舗以外の窓口では使用できなくなり、ご契約店舗での新通帳への切り替えが必要となります。

ご契約の窓口へ来店することが困難な方は、最寄りのJ Aふたばの支店・サポートセンターへご来店・またはご連絡をお願いします。

復興支援イベント が開催されます

株式会社プランアテナー主催の復興支援ライブが、それぞれ次の通り開催されますので、ぜひお楽しみください。入場にはチケットが必要です。

「WAKAアニメフェスティバル」

時 5月22日(日)

午後4時30分開場

午後5時開演

場 いわき芸術文化交流館ア

オス中劇場

(いわき市平字三崎1-6)

内声優FESTIVALトークショー、

DelightStyleライブ

費 前売り券4200円、当日

券4500円(全席指定)

※チケットはアリオスチケットセンター ☎0246(22)

5800、ヤマニ書房各店

ほかで取り扱っています

【サンシャインお笑いライブ】

時 6月12日(日)

第1回正午

第2回午後2時30分

第3回午後5時

場 いわき産業創造館 企画展

示ホール

(いわき市平字田町120

ラトブ6階)

内 カニンガ竹山、小島よし

おほかによるステージ

費 大人(中学生以上)380

0円、小人(小学生以下)

2000円(全席自由。当

日はそれぞれ500円加算。

大人1名につき、未就学児

1名が無料で入場できます)

※チケットはヤマニ書房ラト

ブ店ほかで取り扱っています

す

問 プランアテナー専用ダイヤル

ヤル
080(5555)6860
web <http://plan-athena.com/>

中間貯蔵施設に係る弁護士無料相談会のご案内

町では中間貯蔵施設の建設に伴い町民の皆さまが抱える不安や諸問題に対応するため、弁護士による相談会を開催します。当該施設建設に伴う権利関係等の疑問点について、無料で相談することができます。

■相談できること■

中間貯蔵施設建設に伴う契約、地上権、相続等について
※法律相談であり、補償価格に関する相談はできませんのでご了承ください

対 大熊町内の中間貯蔵施設建設予定地内に不動産(土地・建物)を所有されている方

費 無料

◆相談時間

1回につき50分程度(各会場3組までの事前予約制)

申 事前予約の先着順になりますので、ご連絡をお願いします

◇開催場所及び開催日時

開催場所	開催日	開催時間	所在地
大熊町役場 会津若松出張所	5月16日(月)	午後2時～5時	会津若松市追手町2-41 (相談会場：2階 第3会議室)
大熊町役場 いわき出張所	5月18日(水)		いわき市好間工業団地1-43 (相談会場：1階 相談室)
大熊町役場 中通り連絡事務所	5月25日(水)		郡山市希望ヶ丘11-10 (相談会場：1階 第1会議室)

ます。
大熊町役場会津若松出張所
企画調整課
※受付時間は午前8時30分～午後5時15分(平日のみ)

包括支援センターからのお知らせ

いわき地区

介護予防事業 いわな釣り体験

少し遠出して、気分をリフレッシュしてみませんか？
深山の清流でしか楽しめない「いわな釣り」が、釣り堀で身近に体験できますよ。

時 5月16日(月)

午前9時～午後4時

場 幻魚亭「いわなの郷」

(川内村大字上川内字炭焼場516)

場 集合場所：大熊町役場いわき出張所

※各仮設住宅、復興公営住宅経由で送迎バスが出ます。

詳しくはお問い合わせください。

対 65歳以上の方

(ただし同伴者は年齢不問)

定 先着20人

持 水分

費 自費(貸し竿1本200円、イワナ(100g)200円、下拵え1匹20円、お昼代)

申電話にて

期 5月11日(水)

問 大熊町役場いわき出張所
地域包括支援センター

☎ 0120(26)5671

会津地区

のほほんクラブ

次の日程で、のほほんクラブを開催します。一歩外に出て皆さんと楽しい時間を過ごしませんか？

時 5月20日(金)

午前10時～正午

場 ゆっくりすっぺ(大熊町役場会津若松出張所内)

※4月より「ゆっくりすっぺ」は役場内に移動しました。

内 フラワーアレンジメント

費 500円

対 60歳以上の方ならどなたでも

期 5月10日(火)まで

定 20人

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課

健康介護係(岩谷・新田)

会津地区

第1回男塾

男性が楽しく集まる場として今年度も男塾を実施します。内容については、町中散策や料理教室、日曜大工等を考えています。第1回目は次の通りパークラフトを開催しますので、ぜひご参加ください！1回のみ参加も可能です。

時 5月24日(火)

午前9時30分～11時30分

場 ゆっくりすっぺ(大熊町役場会津若松出張所内)

※4月より「ゆっくりすっぺ」は役場内に移動しました。

内 ペーパークラフト

対 60歳以上の男性

期 5月13日(金)まで

定 20人

問 大熊町役場会津若松出張所
福祉課

健康介護係(岩谷・新田)

平成28年度5月、6月の 一時立入りのご案内

一時立入りを実施する際には事前予約が必要となりますので、実施スケジュールをご確認のうえ、コールセンターへお電話でお申し込みください。

(平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。)

※前期（4～9月分）の案内文書は各世帯主様へ個別に発送しております。

※実施スケジュールや最新の予約状況は、専用HP（<http://www.ichijitachiiri.com>）でご覧いただけます。

※立入り当日は**必ず**中継基地で受付を行ってください。中継基地にて、**通行証**、個人線量計、防護装備等をお渡します。

※お帰りの際には、中継基地にこれらを返却していただくとともに、スクリーニングを受けていただきます。

なお、マイカーによる立入りは、**立入り希望日前日の20:00（土日・祝日は17:00）まで**にお申し込みください（**予約がない方の立入りは認められません。**また、立入り日当日の受付はできません）。

また、バスによる立入りは、**各月のバス立入り初日の1か月前まで**にお申し込みください。

【一時立入り受付コールセンター】

●電話番号：**0120-461-362（フリーダイヤル）**

●予約受付時間：**平日8:00～20:00、土日・祝日8:00～17:00**

- ・平成28年度から電話番号が変わっています。ご注意ください。
- ・お盆・お彼岸などは、立入りの安全確保等の観点から、基地ごとの受付上限世帯数を設けさせていただくことがあります。専用HP等でご確認ください。
- ・公益一時立入りの受付・お問い合わせは、これまでどおり各市町村にご連絡ください。
- ・資料の送付先を変更する場合は、必ずコールセンターに変更内容をご連絡ください。

予約時には問い合わせ番号をお伝えいただくと手続きがスムーズに進みます。問い合わせ番号は各世帯固有の番号となっています。

※立入り休止日にやむを得ない事情（命日による墓参立入等）により立入りを希望する場合は役場へ直接ご相談願います。

大熊町役場いわき出張所 環境対策課

5、6月の一時立入りスケジュール(マイカー)

【注意】気象状況により、やむを得ず一時立入りを中止することがあります。

一時立入り実施スケジュール【平成28年5月分】

□…マイカー立ち入り、■…バス立ち入り、■…立入り休止

月		平成28年5月																																
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
曜日		日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火		
1	津島活性化センタースクリーニング場																																	
2	加倉スクリーニング場																																	
3	高瀬スクリーニング場																																	
4	中屋敷スクリーニング場																																	
5	大川原スクリーニング場																																	
6	高津戸スクリーニング場																																	
7	毛萱・波倉スクリーニング場																																	

一時立入り実施スケジュール【平成28年6月分】

□…マイカー立ち入り、■…バス立ち入り、■…立入り休止

月		平成28年6月																																
日		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
曜日		水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木			
1	津島活性化センタースクリーニング場																																	
2	加倉スクリーニング場																																	
3	高瀬スクリーニング場																																	
4	中屋敷スクリーニング場																																	
5	大川原スクリーニング場																																	
6	高津戸スクリーニング場																																	
7	毛萱・波倉スクリーニング場																																	

一時立入りスケジュール(バス)

バス立入り日	年	平成28年																		平成29年	
	月	5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		3月			
	日	13日	14日	3日	4日	8日	9日	11日	12日	16日	17日	21日	22日	18日	19日	16日	17日	17日	18日		
	曜日	金	土	金	土	金	土	木	祝	金	土	金	土	金	土	金	土	金	土		
	津島活性化センタースクリーニング場	浪江町津島地区の世帯の方のみ対応																			
加倉スクリーニング場	浪江町	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯	50世帯		
	双葉町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯		
	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯		
	富岡町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯		
毛萱・波倉スクリーニング場	大熊町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯		
	富岡町	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯	40世帯		
	申し込み締切日	4月12日(火)	5月2日(月)	6月7日(火)	7月10日(日)	8月15日(月)	9月20日(火)	10月17日(月)	11月15日(火)	2月16日(木)											

自治体によって異なります。詳しくは避難先自治体の母子保健担当にお問い合わせください。

予防接種について

赤ちゃんがお母さんからもらった病気に対する免疫（抵抗力）は、赤ちゃんの成長とともに自然に失われていきます。そのため、赤ちゃん自身で免疫をつくって病気を予防する必要があります。その助けとなるのが予防接種です。

予防接種とはワクチンを接種して免疫をつくることにより、発病を予防したり、症状を軽くしたりする方法です。感染症にかからないようにまた、病気を流行させないためにも予防接種を受けて免疫をつけましょう。

○ 福島県内にお住まいの方

福島県内の予防接種実施医療機関で接種ができます。直接、医療機関に予約を入れてから接種してください。

○ 福島県外にお住まいの方

避難先の自治体で接種できます。接種希望の方は、避難先自治体にお問い合わせください。

○ 定期予防接種

法律で決められた予防接種で、接種料金は無料です。決められた年齢を過ぎると有料になりますのでご注意ください。接種の対象になる方には、該当年齢の時期に通知します。

○ 任意予防接種

定期予防接種以外の予防接種で、接種するかは保護者が選択します。基本的には接種料金は有料となります。

- ・小児インフルエンザ予防接種の助成

接種時期と助成期間がありますので、後日、広報・ホームページ等でお知らせします。



- ・風しん、麻しん風しん混合予防接種・風しん抗体検査費用の助成

次に該当する方に対して、ワクチン接種費用と抗体検査費用を助成します。

- ① 妊娠を希望する女性
 - ② 妊婦の配偶者・同居者
 - ③ 妊娠を希望する女性の配偶者・同居者
 - ・高齢者肺炎球菌予防接種の助成
- 定期接種対象者以外の方（今まで一度も接種したことのない方）で、接種を希望する方の接種費用を助成します。

内部被ばく検査・甲状腺検査について

町民の皆さまの健康不安の解消と長期的な健康管理を目的として、内部被ばく検査をお勧めしています。ご自身の身体の状態を確認するためにも、受検することをお勧めします。

内部被ばく検査

○ 福島県内

- ・公益財団法人 震災復興支援放射能対策研究所 ひらた中央病院（平田村）
- ・会津若松市河東保健センター（会津若松市）
- ・公益財団法人 ときわ会 いわき泌尿器科（いわき市）
- ・福島県労働保健センター（福島市）

※今後、上記以外でも福島県内において車載式ホールボディカウンターによる内部被ばく検査を7月～8月に実施する予定です。詳細につきましては福島県と調整後、広報・ホームページ等でお知らせします。

○ 福島県外

今後、広報・ホームページ等にてお知らせする予定です。

甲状腺検査

福島県立医科大学より受検対象者へ個別通知があります。

受検対象以外の方で、検査を希望する方は震災復興支援放射能対策研究所（平田村）でも検査することができます。

- 問 大熊町役場 いわき出張所（保健センター）
- 大熊町役場 会津若松出張所（健康介護係）

妊娠の届出、母子健康手帳・妊婦健康診査受診票（母と子の健康のしおり）の交付

産婦人科の診断で妊娠が分かったら、速やかに妊娠届を提出し母子健康手帳及び妊婦健康診査受診票の交付を受けましょう。妊娠届を提出する際は、母子健康手帳交付時に「妊婦本人の個人番号（マイナンバー）」の記入が必要になります。交付時には、①個人番号の確認、②本人確認を行います。

○ 福島県内にお住まいの方

いわき出張所、会津若松出張所で交付しています。（郵送での交付や代理人による申請も可能です。）

○ 福島県外にお住まいの方

避難先の自治体で「母子健康手帳」および「妊婦健康診査受診票」の交付を受けることができます。妊娠が分かったら、避難先の自治体の母子保健担当部署にお問い合わせください。

妊婦健康診査

妊婦健康診査は、妊婦さんの健康と安全なお産のための健康診査です。定期的な健康診査を受けましょう。

○ 福島県内にお住まいの方

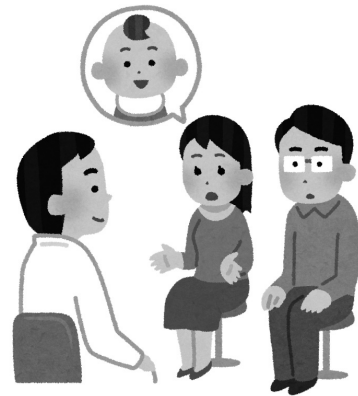
いわき出張所、会津若松出張所で母子健康手帳と一緒に交付しています。（郵送での交付も可能です。）

妊婦健康診査受診票（母と子の健康のしおり）は妊娠確定後の健康診査にご利用できるもので、福島県内の契約医療機関において15回分を公費負担で受けることができます。ただし受診票に記載されていない検査項目については自己負担となります。妊娠しているかどうかを調べるための検査にはご利用できませんのでご了承ください。

○ 福島県外にお住まいの方

避難先の自治体で妊婦健康診査を受けることができます。妊娠が分かったら、避難先の自治体の母子保健担当部署にお問い合わせください。なお、受診回数や健診の項目は自治体によって異なりますので、ご了承ください。

※避難先で交付を受けた受診券の回数が15回以下の場合、町で健診費用の一部を助成



しますので、お問い合わせください。（還付の料金の上限あり）

○ 里帰り出産を希望される方

- ・福島県内での里帰り出産をご希望の方は、妊婦健康診査受診票（母と子の健康のしおり）を里帰り先でも、そのまま使うことができます。
- ・福島県外から福島県内での里帰り出産をご希望の方は、ご連絡ください。

○ 転入された方

大熊町の受診券に差し替えますので、いわき出張所または会津若松出張所にご連絡ください。

※母子健康手帳・妊婦健康診査受診票（母と子の健康のしおり）を紛失した場合は再交付をすることができますので、ご連絡ください。

こんにちは赤ちゃん訪問

赤ちゃんのご誕生おめでとうございます！生まれた赤ちゃんとお母さんがすこやかに毎日を過ごせるように、赤ちゃん訪問を実施しています。

○ 福島県内で出産された方

大熊町の保健師が訪問します。事前に連絡をしてから訪問します。

○ 福島県外で出産された方

避難先の自治体の保健師が訪問します。訪問を希望される方はご連絡ください。

乳幼児健康診査について

避難中のため町での乳幼児健康診査を行っていません。原発避難者特例法により、避難先自治体で受診していただくことになります。

健診の対象の時期になりましたら、案内を通知しますが、健診対象月齢や実施方法が各

ほん だより

ちびならりカレンダー

子育てひろば

ヘルシーアップ教室

時 5月26日(木)

午前10時～11時30分

場 大熊町役場いわき出張所
2階コミュニティホール

内 からだを動かして気分をリフレッシュ。
講師はJヴィレッジフィットネスクラブの
スタッフです。

対 誰でも

持 動きやすい服装と室内履き、水分

申 電話にて(当日の参加も可能)

問 大熊町役場いわき出張所 保健センター

時 5月12日(木)・24日(火)

午前9時30分～11時30分

場 大熊町役場いわき出張所 2階

内 自由遊び、ダンス、絵本の読み聞かせ、身
長・体重測定、離乳食や育児について個別
相談もできます。

対 未就学児とその親、祖父母

持 水分、おむつ 等

申 不要

問 大熊町役場いわき出張所 保健センター

時 5月20日(金)

午前10時～午前11時30分

場 大熊町役場いわき出張所 2階

内 主に栄養を中心とした6回シリーズの教室
1回目は生活習慣病予防に関する講話・運
動

対 誰でも参加可能

持 動きやすい服装と室内履き

申 電話にて(当日参加も可能)

問 大熊町役場いわき出張所 保健センター



～ストレスと上手につきあい、 「5月病」を予防しよう～

4月は引っ越し、進学、就職、配置転換などで環境が大きく変わる季節。

環境の変化に適応しようと頑張りすぎて5月の連休後あたりから心身の不調があらわれることの俗称を「5月病」といいます。

新生活を楽しく健康的に送るためにストレスをためない生活を心掛けましょう。

(ストレスと上手につきあうヒント)

★1日に10分でもごほうびタイム

(自分のほっとできる場所で、深呼吸やストレッチ。忙しい時ほど休息をとる事を意識して)

★ストレスを前向きに…考え方を変える

((例)失敗は成功のもと。無理に頑張らない。試練は成長のチャンス。など)

★愚痴をこぼそう

(いやな事を自分の中にためこまない。家族や友人など誰かにきいてもらおう)

★自分に合ったストレス解消法を

(入浴、音楽、スポーツ、旅行、趣味などで気分転換が大切)

★生活リズムを整える

(おいしいものを食べて、よく眠ろう)

SOSのサインに気づこう

5月病に限らずストレスがたまると心身になんらかの変調が現れます。よく眠れない、食欲がない、イライラする、気持ちが落ち込むなどの症状が長引くと悪化しうつ病になる危険が高いため、早めに専門家に相談しましょう。

熊川区の平成28年度総会を開催します。

今年度は総会後に宿泊による懇親会（家族参加可能）を実施しますので、多数の参加をお願いします。

時 7月2日(土)～3日(日)

午後4時から区総会

午後6時から懇親会

場 ホテル塩屋崎（いわき市平豊間兎渡路164）

☎ 0246-55-5656

内 平成27年度決算報告、平成28年度おおくま絆事業補助金の今後の運用説明、区長など役員改選

対 ご家族での参加をお待ちしています

※詳細は5月初旬に各世帯へ総会案内を郵送します。

4月2日(土)、磐梯熱海温泉「華の湯」で28年度町区定時総会と懇親会を開催しました。

県内外から49人が参加。初めに定時総会を開催し、予決算、事業計画等の承認、絆維持補助金の活用状況を説明し、今後の活用について決議しました。役員改選では現執行部が選出されました。総会後に参加者全員での記念写真撮影、そして磐梯熱海の名湯に浸かり、楽しみだった懇親会に突入です。

懇親会は震災後初めて顔を合わせる人もあり、いつになく会話が弾みました。また会えることを楽しみにそれぞれの生活に戻っていききました。(区長・佐々木祥一)



このたび、次の日程により下野上3区老人クラブ寿会の交流会を開催します。多数のご出席をお願いします。

時 5月29日(日)、30日(月) 午後2時集合

場 かんぽの宿 郡山

(郡山市熱海町熱海3-198)

☎ 024-984-3511

期 5月10日(火)まで

問 片倉 **☎** 090-9633-9238

小磯 **☎** 090-9643-7293

ゴルフ交流会は延期になりました

大野1・2区の皆さんにご案内していましたが6月4日のゴルフ交流会は、町の行政区対抗パークゴルフ大会と日程が重なったため延期します。

行政区対抗パークゴルフ大会に多数参加するように、お申し込みください。(大野1区長・鈴木国郎、大野2区長・井戸川洋一)。

問 中里忠良

☎ 090-9535-8404

消防署から

平成28年度 全国統一防火標語

『消しましょう その火その時 その場所で』

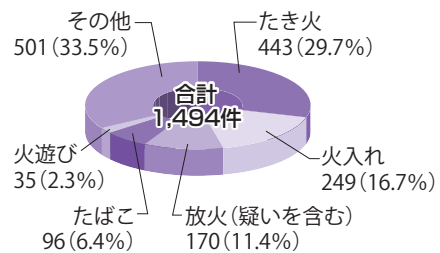
林野火災に注意しましょう！

国内における林野火災は、例年3月～5月に集中して発生しております。原因としては、枯葉が地上に堆積していることや降雨量が少なく、空気が乾燥して季節風が吹くこと等が考えられます。この時期は、山菜採りや登山で入山者が増えるため、特に火の取り扱いに注意しましょう。

【林野火災の出火原因】

平成26年は、「たき火」によるものが443件で全体の29.7%を占め、次いで「火入れ」、「放火（放火の疑い含む）」、「たばこ」の順となっています。

林野火災の出火原因別件数(平成26年中)



火事と救急は119番

<消防署連絡先>

◇浪江消防署 **☎** 0240-34-7360

◇富岡消防署 **☎** 0240-25-2119



おおくままち北浜グループ

5月は町議会議員の皆さんとの懇談会を開きます。皆さんの日ごろの「〇〇な」思いを町議の方に伝えましょう。

浜通り北部に集える大熊町民のみなさま、ぜひご参加ください！

時 5月28日(土) 午前10時～午後2時

場 南相馬市労働福祉会館2階
(南相馬市原町区北町537)

原町生涯学習センター西側の建物です

費 無料

期 5月20日(金)まで

(お弁当を注文するので、事前に申し込んでください)

申 小林 (おおくままち北浜グループ会長)

☎ 080-1814-9819

こらんしょ大熊

県北地方避難者交流会「こらんしょ大熊」では、福島市や伊達市等に避難されている町民の皆さまの、交流会へのご参加をお待ちしています。5月の日程は次の通りです。

時 5月14日(土) 午前10時集合

場 土湯温泉福うさぎ
(福島市土湯温泉町字八郎畑3-1)

☎ 024-595-2611

内 総会 (平成27年度の報告と平成28年度の活動確認)

問 代表・菅野充史

☎ 090-7233-1148

積小為大の会

5月の定例会は次の通り開催します。

時 5月22日(日) 午前10時～正午

場 未定

内 懇談会

問 浅野秀蔵 (水戸市)

☎ 080-1657-7286

✉ syu-senya.takanori@coral.plala.or.jp

ひまわりサロン

埼玉県へ避難している皆さんへ
輪になろう！ふみ出そう！ひまわりサロン
のご案内です。

時 5月18日(水) 午前10時～

内 東京・上野に出かけよう！ということでお
出かけサロンです。晴れていれば動物園、
雨なら美術館…

※集合時間など詳細はお問い合わせください

問 ひまわりの会

☎ 080-5431-0123 (島田)

おおくまサロンゆっくりすっぺ

会津若松市の「おおくまサロンゆっくりすっぺ」は、4月から町役場会津若松出張所内に移転しました。

町民の皆さまの会合などにご活用ください。

■施設概要

・場所

大熊町役場会津若松出張所 1階南側

洋室約40㎡ (20～30人程度)

和室約20㎡ (10～15人程度)

※用途により調理室の利用も可能です

・利用可能日時

月曜日から金曜日の午前9時～午後5時

(祝祭日・年末年始を除く)

■利用方法

使用する日の前月1日から7日前までに、
生活支援課へお申し込みください。

■使用料金 無料

■お願い

使用後の清掃、整理整頓、ゴミの持ち帰り
をお願いします。

この事業にはクウェート国からの東日本大
震災にかかる救援金が活用されています。

問 大熊町役場会津若松出張所 生活支援課

下野上3区の総会

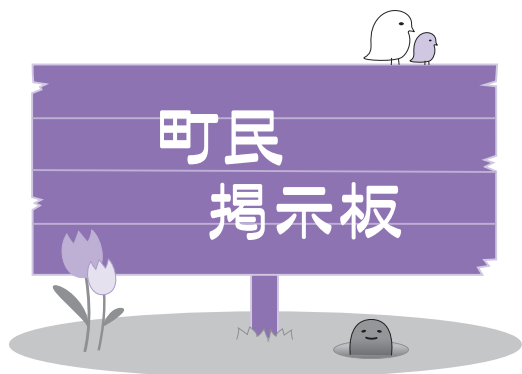
3月26日(土)、郡山市磐梯熱海のホテル華の
湯で下野上3区の総会および行政区絆維持補
助金総会を開催し、県内外から約50人が参加
しました。

総会では、渡辺利綱町長と阿部光國議員に
ごあいさつをいただき、議事の中で各種報告
や主な役員の留任などが承認されました。

その後の交流会ではカラオケを楽しんだり、
お互いの近況や情報交換したりして交流
を深めました。子どもたちが多く参加したこ
ともあり、終始にぎやかな会となりました。

次回は10月に交流会を予定しています。
ぜひご参加ください！(区長・片倉荘次)





おおくま町会津会

借り上げ住宅自治会「おおくま町会津会」は借り上げ住宅に避難されている町民の皆さまのための交流会を毎月第1、第3水曜日に開催しています。お気軽にご参加ください。

5月の日程は次の通りです（5月は2回とも開催日を変更）。

・第1回

時 11日(水) 午前10時～

内 ガーデニング

場 おおくまサロン「ゆっくりすっぺ」

※ゆっくりすっぺは町役場会津若松出張所1階に移転しました

・第2回

時 21日(土) 午前7時30分

場 (集合場所) JR会津若松駅集合

内 那須へ日帰りバス旅行

※随時会員を募集しています。

☎ 090-7078-2327 (山本)

ママだっこやってみ隊

大熊町のママさんサークルです。興味のある方は気分転換と一緒に楽しみませんか？

時 5月17日(火) 午前10時～

場 長原仮設住宅集会所

内 多肉植物の寄せ植え

費 1,500円

期 5月13日(金)

申問☎ 090-6259-7933 (阿部)

※平日午前10時～午後5時受付

すまいるサロン

いわき市内に避難している皆さん！

お茶会「すまいるサロン」を開催します。町民であればどなたでもご参加いただけます。

初めての方は、ご連絡いただければ幸いです。

時 5月16日(月) 午前10時～午後3時

※ご都合のよい時間にお出かけください。

場 大熊町役場いわき出張所 2階調理室

持 マイカップ、おむすび(昼食)

☎ 080-1830-5567 (小林)

大熊町いわき会

いわきで大熊町民同士交流しよう！大熊町いわき会では会員を随時募集中！

6月はバスツアーを開催します。

時 6月3日(金)

集合 いわき市好間中央公園 午前7時

泉駅 午前7時25分

植田駅 午前7時45分

勿来駅 午前8時 など

帰着 午後6時ころ

※申し込みいただいた方に後日詳細をご連絡します。

場 茨城県(ひたち海浜公園、天心記念五浦美術館など)

費 一人2,000円

定 45名(先着順)

期 5月16日(月)まで

申問 大熊町コミュニティ支援広域事務所

☎ 0246-88-9317

(電話受付時間平日午前10時～午後4時)

古滝屋温泉日帰りお茶会

いわき市内のお住まいの町民の皆さん、温泉で一日お茶を飲みながらの交流会を毎月第3水曜に行っています。ご参加をお待ちしています。

時 5月18日(水) 午前10時～午後3時

場 古滝屋

※人数がまとまれば、好間第三仮設から無料送迎バスあり

費 入浴料800円(個人負担)

※タオルや昼食は各自準備

☎ 080-6007-6824 (市川)

☎ 090-5187-2234 (堀本)

おおくまいわき友の会

おおくまいわき友の会は会長池田義明さん、副会長栃本春雄さん・伊東光子さん、会計發田俊昭さん、監事渡邊禮子さん・吉田むつみさんを中心に、いわきに集える大熊町のみなさんと楽しく交流することを目的に4月16日に発足しました。

随時、会員を募集しています！

次回イベントは広報誌にてお知らせいたします！お楽しみに！

☎ 0246-88-9317 (担当：富岡)

大熊町の避難状況

○人口および世帯

	人口数	世帯数
平成23年3月11日時点	11,505	4,235
平成28年3月31日現在	10,707	3,899
増減	△ 798	△ 336

●避難先の状況

(平成28年4月1日現在)

都道府県	人数
海外	0
不明	4
北海道	29
青森県	26
岩手県	2
宮城県	188
秋田県	21
山形県	45
福島県	8124
茨城県	456
栃木県	188
群馬県	87
埼玉県	408
千葉県	246
東京都	277
神奈川県	177
新潟県	238
富山県	6
石川県	15
福井県	6
山梨県	5
長野県	9
岐阜県	5
静岡県	21
愛知県	7
三重県	8
滋賀県	0
京都府	7
大阪府	20
兵庫県	7
奈良県	0
和歌山県	2
鳥取県	0
島根県	1
岡山県	2
広島県	0
山口県	0
徳島県	0
香川県	1
愛媛県	2
高知県	0
福岡県	22
佐賀県	3
長崎県	2
熊本県	0
大分県	10
宮崎県	22
鹿児島県	1
沖縄県	7
計	10,707

福島県内	人数
福島市	226
会津若松市	1291
郡山市	1051
いわき市	4533
白河市	79
須賀川市	92
喜多方市	49
相馬市	93
二本松市	42
田村市	58
南相馬市	241
伊達市	13
本宮市	33
桑折町	6
国見町	2
川俣町	1
大玉村	24
鏡石町	14
天栄村	1
下郷町	0
檜枝岐村	0
只見町	0
南会津町	2
北塩原村	0
西会津町	1
磐梯町	2
猪苗代町	12
会津坂下町	22
湯川村	3
柳津町	1
三島町	1
金山町	2
昭和村	0
会津美里町	26
西郷村	18
泉崎村	7
中島村	0
矢吹町	16
棚倉町	1
矢祭町	0
塙町	4
鮫川村	0
石川町	4
玉川村	1
平田村	1
浅川町	6
古殿町	8
三春町	45
小野町	12
広野町	48
楡葉町	0
富岡町	0
川内村	9
大熊町	0
双葉町	0
浪江町	0
葛尾村	0
新地町	23
飯館村	0
計	8,124

大熊町公式サイト・ブログ大熊町

大熊町公式サイト

<http://www.town.okuma.fukushima.jp/>

ブログ大熊町

<http://blog-okuma.jugem.jp/>



町公式フェイスブック

『おおくま広報室』

町公式フェイスブック「おおくま広報室」

<http://www.facebook.com/town.okuma.fukushima/>

タブレット相談室

操作や故障などタブレットの
お問い合わせはこちらまで!

0800-800-0907

通話無料(平日9:00~17:00)



こんにちは赤ちゃん

こどもの名	親の名	住 所
泉 田 桃 花	貴 之・紀 子	秋 葉 台
佐 藤 太 陽	正 行・紀 子	清 水
佐 藤 夢 翔	勇 也・佑 文	旭 台
遠 藤 かすみ	智 志・絵 美	新 町
櫻 井 千 紗	健 ・寿 香	滑 津
小 池 聖 咲	友 和・清 江	新 町
山 田 幸 乃	祥 充・幸 恵	西 大 和 久
永 岡 英 寿	恒 太 郎・睦 美	西 大 和 久

ご結婚おめでとう

花むこ	住 所	花よめ	住 所
星 川 旭	清 水	濱 村 静 加	横 浜 市
杉 本 優 二	大 野	志 賀 慧 実	大 野
松 田 広 一	大 野	中 森 唯 利 那	大 野
横 山 直 之	双 葉 町	新 妻 宏 美	新 町
樋 渡 裕 樹	長 者 原	日 坂 真 耶	水 戸 市
引 地 雄 介	伊 達 市	佐 々 木 ひとみ	長 者 原

おくやみ申し上げます

死亡者名	年 齢	住 所
小野田 明	90 歳	湯 の 神
米 倉 隆 夫	78 歳	秋 葉 台
青 木 文 雄	74 歳	大 野
小 山 タカ子	77 歳	大 野
武 澤 ナカ子	93 歳	錦 台
佐 藤 博	73 歳	新 町
千 葉 公 平	84 歳	熊 東
菅 原 タケ子	93 歳	東 台

※2016年(平成28年)3月

町長室から

渡辺 利綱



垣 根

町役場に入庁して間もない若手職員たちと会食する機会がありました。若手の声を直接聞きたくなり、呼び掛けて実現しました。震災からこれまでに体験したことを思うままに語ると、若手職員たちはじっと聞き入っていました。気を遣うなど言っても無理なことでしょうし、一度や二度の会食ですべてを理解し合えることなどあり得ないことは分かっています。ただ町長と職員の間根を取り合う小さな一歩になればとの願いも少しありました。今後も機会を見つけて若手と話したいと思いました。

今の町役場は、震災前からいる職員と震災後に採用された職員、さらに町出身者だけでなく町外出身者も多い、いわば「混成チーム」です。震災原発事故、避難という経験を後輩たちに伝えることは、早くから町政に携わってきた先輩としての重要な責務だと思っています。ちよつとおこがましい言い方ですが、後に続く人を育てることも先輩としての役目だと思っています。

以前、廊下ですれ違った新採用職員に声を掛けたいことがありました。「どうした、慣れたか?」その程度だったと思いますが…。しかし、その後この職員の家族から「町長からの一言が、本人の励みになっているようだ」と感謝されました。ちよつとした一言のつもりでしたが、それほど感じてくれたことに驚きました。何気ないやりとりが世代や肩書を超えて、互いの距離をぐつと縮めることがあります。だからこそ年長者は若手に対して常に心を開いておく姿勢を持ち続けなければならぬと、あらためて感じています。

表紙の写真



満開には少し早かったのですが、4月5日に町内の桜を撮影しに行きました。

大野小の校庭では、何段も積まれた黒いフレコンバッグを背景に、花びらの淡いピンク色が映えていました。よさそうな場所でカメラを構えると、どうしても黒い袋が入ってしまう。最初は困りましたが、どちらも町の再生や復興のシンボルと言えるのではないかと思います、方針を変更。黒い袋も入れて撮影することにしました。

編集後記

・4月から秘書広聴係の一員として広報に携わることになりました。震災から5年が経過し、復興に向けて進んでいく町の取り組みやできごとについて、町民の皆さんに広報紙やホームページを通してきちんとお知らせできるように努めていきます。どうぞよろしくお願いします(横)

・町の伝統芸能「熊川稚児鹿舞」が4年ぶりに復活した時、初めて舞を見せていただき、とても感動しました。子どもたちが一生懸命踊る姿に、目頭が熱くなった人も多かったです。次に舞を見る際は、今回寄贈していただいた貴重な山鳥の羽根にもぜひ注目したいです(児)

・散った桜の花びらが水面に敷き詰められたような風景「花筏(はないかだ)」は、とても幻想的で美しく、つい見入ってしまいます。会津では何といても鶴ヶ城のお堀が有名ですよ。桜は散ってもなお美しいと感じる心、日本人に生まれてよかったと思える瞬間です(渡)



クイズ「目指せ! おおくMASTER★」

おおちゃんクイズ A・万右エ門溜池

くうちゃんクイズ A・未っ子



熊町小・大野小の入学式が4月6日、会津若松市河東町の仮設校舎で行われ、熊町小に2人、大野小に1人が入学しました。3人は校長先生から名前を呼ばれると元気に返事をし、真新しい教科書を受け取っていました。

大熊中には9人が入学しました。4月6日の入学式では、在校生の佐久間香那さんが「多くのことを経験して実りある3年間にしてください」と歓迎したのに対し、半杭真奈さんが「先生や先輩方の教えを守り、勉強や部活動に励んで立派に成長します」と誓

ました。4月6日の入学式では、町立幼稚園の入園式は4月11日に行われ、2人が入園しました。末永幸弘園長が「2人の入園を心から待っていました」と歓迎しました。2人は在園児のお兄さん、お姉さんが園歌を披露すると、興味津々で聞き入っていました。

町立小中、幼稚園で入学式、入園式

大熊町役場

- ・会津若松出張所
(総務課、企画調整課、税務課、住民課、福祉課、生活支援課、出納室、教育総務課、議会事務局)
〒965-0873 会津若松市追手町2-41
☎0120-26-3844 (フリーダイヤル)
- ・いわき出張所
(健康介護課、環境対策課、産業建設課、復興事業課、生活支援係、庶務係)
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
☎0120-26-5671 (フリーダイヤル)
- ・中通り連絡事務所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
☎0120-24-1013 (フリーダイヤル)
- ・大川原連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字南平1734-1
☎0120-23-1095 (フリーダイヤル)
- ・現地連絡事務所
〒979-1306 大熊町大字大川原字手の倉125
坂下ダム管理事務所内
☎0240-32-2318

大熊町コミュニティ支援事務所

- ・大熊町コミュニティ支援広域事務所
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所2階
☎0246-88-9317

梨の実サロン平

〒970-8026 いわき市平字新田前6-10
☎0246-38-3236

大熊町社会福祉協議会

- ・いわき出張所
〒970-1144 いわき市好間工業団地1-43
大熊町役場いわき出張所内
☎0246-38-8938
- ・中通り連絡所
〒963-8035 郡山市希望ヶ丘11-10
大熊町役場中通り連絡事務所内
☎024-954-5733
- ・会津若松連絡所
〒965-0873 会津若松市追手町2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5760
- ・相馬事業所
〒975-0032 南相馬市原町区桜井町二丁目380-1
☎0244-32-0758

大熊町商工会

〒965-0873 会津若松市追手町2-41
大熊町役場会津若松出張所内
☎0242-29-5770

いわき出張所

〒970-1152 いわき市好間町中好間字上川原36-1
☎0246-85-5103